

激闘の記録~IN北京~



グループリーグ第2戦のイラン戦。前半35分に太田からの折り返しを倒れこみながらボレーで先制点をあげた巻。6分後には左サイドを突破した三上のクロスをダイビングヘッドで決め試合を決めた。いずれも巻らしいダイナミックなゴールだった



アイルランド戦で整列する日本イレブン。左から3人目は韓国戦で決勝点を決めた堀之内



チェコ戦で負傷した深井はイラン戦、アイルランド戦を欠場。しかしその表情は終始明るかった



「このチームの監督が出来て幸せ」と瀧井監督。



イギリス戦で先制点を挙げた山根は豊富な運動量で中盤を活性化した



平均身長は高くもないものの組織的な守備で対応した日本DF陣



街中に置かれた大会宣伝のモニュメント。開会式はオリンピック並みの壮さで、北京側は今大会を2008年北京オリンピックのプレ大会に位置付けているように感じられた



チェコ戦で実現した深井・巻の2トップ。先制点は巻のアシストから深井が決めた。



試合会場はまさにアウェー状態。中国国民の反日感情はまだまだ根強く、日本には容赦ないブーイングが浴びせられた。



グループリーグ第一戦のチェコ戦、決勝のウクライナ戦で決勝ゴールを決め貴重な働きを見せた羽生

日本代表選手出場全記録

※記号の見方
○フル出場、▽途中交代、▲途中出場、G ゴール、A アシスト

	チェコ戦	イラン戦	アイルランド戦	イギリス戦	韓国戦	ウクライナ戦
GK① 高原寿康(愛知学院大学3年)	○	○	64▽	○	○	○
GK② 杉山哲(福岡大学2年)	○	○	64▲	○	○	○
DF③ 堀之内聖(東洋大学4年)	○	○	○1A	○	○	○
DF④ 坪井慶介(福岡大学4年)	○	○	○	○	○1A	○
DF⑤ 小林宏之(筑波大学3年)	○	○	○	○	○	○
DF⑥ 三上卓哉(駒澤大学4年)	○	○1A	○	○	○	○
DF⑦ 森倉貴(東京学芸大学3年)	66▲	○	○	○	○	62▲
MF⑧ 堀之内聖(東洋大学4年)	○	○	○	○	○	○
MF⑨ 吉村圭司(愛知学院大学4年)	66▲	○1A	66▲	○	○	75▽
MF⑩ 藤田芳正(順天堂大学4年)	66▽	25▽	○	○	○	○
MF⑪ 羽生直剛(筑波大学4年)	45▲1G	○	○1G	○	○	○
MF⑫ 山根伸泉(国士館大学4年)	○1A	88▽	○1G	○1G	○	○
MF⑬ 石川竜也(筑波大学4年)	○	88▲	45▲	○	○	○
FW⑭ 深井正樹(駒澤大学3年)	○1G	○	○	67▲	45▽	62▽
FW⑮ 巻誠一郎(駒澤大学3年)	70▽1A	81▽2G	○1G	67▽	45▲	75▲
FW⑯ 太田忠彦(福岡大学4年)	70▲	25▲1A	○	○	○	○
FW⑰ 松浦安治(阪南大学3年)	○	81▲1G	37▽	○	○	○
FW⑱ 白尾秀人(国士館大学3年)	○	○	37▲1G	○	○	○



~試合結果~

- <グループリーグ>
- 日本2-1チェコ【日】14分:深井(アシスト=巻)、89分:羽生(山根)【チ】68分:David Lukes
 - 日本3-1イラン【日】35分:巻(太田)、41分:巻(三上)、85分:松浦(吉村)【イ】88分:Kezemi Hossein
 - 日本5-1アイルランド【日】14分:堀之内(吉村)、15分:山根(平川)、26分:羽生、39分:白尾(堀之内)、48分:巻(堀之内)【ア】55分:Devine Conor(PK)
- <決勝トーナメント>
- 日本1(7PK)1イギリス【日】60分:山根【イ】76分:Luke Anderson [日本のPKキッカー] ⑩⑥⑧⑩②⑥⑩
 - 日本1-0韓国【日】38分:堀之内(坪井)
 - 日本1-0ウクライナ【日】12分:羽生(吉村)

WORLD CHAMPION!!